

広報 おごおり



9月1日号

届け、
みんなの願い

地域おこし協力隊の宮本さんが発案し、
短冊18万枚が並んだ“短冊ロード”。
多くのボランティアの皆さんによって
完成しました。(11ページを参照)
たなばた地域運動広場

今号の主な目次

- 幼児教育・保育無償化…2p
- 市からのお知らせ…8p
- マナビィ・ステーション…12p
- 警察・119・消費生活…18p
- くらしの情報…20p

令和元年10月1日から 幼児教育・保育の無償化が始まります

●問合せ先 保育所・幼稚園課保育支援係 ☎72-6666



幼稚園、認可保育所、認定こども園 などを利用する子ども

対象者・利用料

3歳から5歳までの

子どもの利用料を無償化します

- 無償化の期間は、満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。
- ※幼稚園、認定こども園(教育認定部分)の子どもは、入園できる時期に合わせて、満3歳から無償化します
- 幼稚園の利用料は、月額25,700円を上限に無償化します。
- 通園送迎費、給食費、行事費などは、これまでどおり保護者負担です。
- ※年収360万円未満相当世帯と全ての世帯の第3子以降の子どもは、副食費(おかず、おやつ代など)を免除します

0歳から2歳までの子どもは 市町村民税非課税世帯に限り 利用料を無償化します

- 課税世帯であっても、子どもが2人以上の世帯は、保育所などを利用する最年長の子どもを第1子とカウントし、0歳から2歳までの第2子は半額、第3子以降は無償となります。
- ※要保護者等世帯は第2子以降も無償となります
- ※年収360万円未満相当世帯は、第1子の年齢は問いません

対象となる施設・事業

幼稚園、認可保育所、認定こども園に加え、地域型保育事業、企業主導型保育事業(標準的な利用料)も同様に無償化の対象となります。

※地域型保育…小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育

幼稚園の預かり保育を 利用する子ども

- 無償化の対象となるためには、市から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。
- ※「保育の必要性の認定」を受けるには、就労など(認可保育所の利用と同等)の要件があります
- 幼稚園の利用に加え、利用日数に応じて、最大月額11,300円までの範囲で預かり保育の利用料を無償化します。
- ※満3歳児は、市町村民税非課税世帯のみ無償化します

認可外保育施設等を 利用する子ども

- 無償化の対象となるためには、市から「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。
- 3歳から5歳までの子どもは月額37,000円まで、0歳から2歳までの市町村民税非課税世帯の子どもは月額42,000円までの利用料を無償化します。
- 認可外保育施設に加え、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業も無償化の対象となります。
- 認可保育所、認定こども園などを利用していない人が対象となります

就学前の障がい児の発達支援

- 就学前の障がい児の発達支援を利用する3歳から5歳までの子どもは、利用料を無償化します。

給食費(主食費・副食費)の取扱いについて



- 給食の材料にかかる費用は自宅で子育てを行う場合も同様にかかる費用のため、無償化後も引き続き、保護者の負担となります。
- 認可保育所などを利用している3～5歳の給食費の支払いは、次のとおり変わります。副食費は、これまで保育料に含めて市にお支払いいただきましたが、10月以降は、施設に直接お支払いいただきます。

	9月まで	10月から
主食費 (米、麺、パン代など)	施設に支払い、またはご飯を持参	無償化前と同様
副食費 (おかず、おやつなど)	保育料の一部として市に支払い	施設に支払い

保育の必要性の認定

- 市から「保育の必要性の認定」を受けるためには、保護者ごとに、次のいずれかの要件に該当することが必要です。

〔 就労・就学(1日4時間以上及び月15日以上かつ月64時間以上)、産前・産後期間、
保護者の疾病・障がい、災害復旧、同居の親族の常時介護・看護、
求職活動、虐待やDVのおそれがある場合、育児休業取得時の継続利用 〕

※詳しい申請方法は、お問い合わせください



幼児教育・保育の無償化の主な例



市立小郡幼稚園を 紹介します



●問合せ先 小郡幼稚園 ☎72-5501 小郡市小郡1600-2

令和元年度に小郡幼稚園と三国幼稚園が統合し、新しい小郡幼稚園がスタートしました。また、これに併せて、3年保育・預かり保育を始めました。

幼児はいろいろな遊びをとおして、たくさんのことを学び、身につけます。小郡幼稚園では幼児の心身の発達の見直しをもち、文部科学省の幼稚園教育要領に沿ったカリキュラムを作成し、友だちとの遊びや活動・生活を計画的に指導しています。

小郡幼稚園の教育で特に大切にしていることは、「非認知能力」を育てていくことです。「非認知能力」とは、自尊心・自立心・自制心・好奇心・意欲・目標に向かって頑張る力などの「自分に関する力」と、協調性・社交性・道徳性・思いやり・共感する力などの「人と関わる力」のことです。この「非認知能力」は、就学前の幼児期に、子ども主体の遊びや活動の中で育ち、将来自立的に生きていく支えになると言われています。そのため、小郡幼稚園では、この時期にしか経験できない遊びや活動を子どもたちと作っていくことを大切にしています。

また、小学校との連携を密に行い、小学校生活へ適切につないでいくためのアプローチカリキュラムを作成し、取り組んでいます。



小郡幼稚園の教育目標

心身ともに健やかで 進んで友だちと仲よく遊び
自分らしさを伸ばしていく園児の育成

令和元年度の重点

元気でなかよく工夫して遊ぶ子どもの育成

合言葉

みんなで たのしく にこにこ元気



年齢	定員
3歳児	60人
4歳児	60人
5歳児	60人

預かり保育について	
種類	利用条件
通年預かり	就労、看護など
一時預かり	学校行事やリフレッシュなど

※園の活動後、午後5時までお預かりしています

令和2年度の
園児募集は、
広報10月1日号に
掲載します



非認知能力を育てる

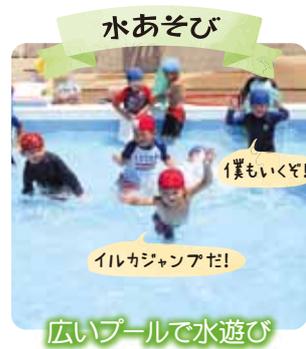
自尊心
目標に
向かって
頑張る力



自制心
共感する力
思いやり



好奇心



意欲
社交性
協調性
道徳性



小郡幼稚園は、毎日こどもの笑顔と
会話であふれています!





“社会を生き抜く力”を育む、子どもの体験活動「ジュニアリーダー」を知っていますか？

市内の小学4～6年生を対象に、自主性・社会性を培い生活に必要な知識・能力を身につけ、次代を担うリーダーを育成する「ジュニアリーダー研修」を行っています。毎年約60人が参加している活動の中身をご紹介します。

問合せ先 子ども育成課医療・手当係(北別館1階) ☎72-2111

多様で変化の激しい現代社会。そこで求められる「社会を生き抜く力」は、子どもの頃の体験から育まれるといわれています。

市は、「ジュニアリーダー研修」を通じて、子どもたちにさまざまな体験活動の場を提供しています。

ジュニアリーダーとは？

小郡市内の小学4～6年生を対象に、レクリエーションや危険予知トレーニング、キャンプなどの野外活動を仲間と楽しく体験しながら、学校や子ども会などのリーダー、また地域活動の担い手となる「ジュニアリーダー」を育成しています(小郡市青少年育成市民会議との共催事業)。

毎年夏季と冬季で募集を行います、夏は6～9月に全3回、冬は12月に1回の研修を実施。約60人の小学生が参加し、活動は今年で24回目を迎えます。今年度の冬季募集は11月に実施します。詳しくは広報11月1日号でご案内します。

こんな活動を行っていきま

仲間づくり

さまざまな学年や校区の子どもたちが集まり、交流がターゲットします。



仲間づくり

高校生ボランティアとの交流も



リーダーって何？

リーダーの役割を学び、それぞれ理想のリーダー像を描いていきます。

リーダーって何だろう？



夏

班活動

仲間とさまざまな課題にチャレンジして、自主性・積極性・社交性・協調性を養います。



レクリエーションゲーム



キャンプ

料理やキャンプファイヤーなど、仲間とさまざまな野外活動を経験します。



キャンプ場へ1泊2日の自然体験



冬

班活動

花立山を探検。山のPRポイントを考え、改善点を挙げながら、発表し合います。



山を探検



山をPRする広報を提案



研修修了

仲間と助け合い、挑戦する心を養った子どもたち。今後の活躍に期待です。



リーダーになれるかな



ジュニアリーダー
参加者の声

「想像以上に、みんなをまとめることが難しかった」

「参加してから、“あいさつ”の大切さを実感し、自然とできるようになりました」



こんなリーダーが育っています

Q 研修を経て、自分が思い描く理想のリーダー像を教えてください。

- A 「広い視野で周りを観察し、成功と失敗につながることを見分けられる」
- A 「みんなを笑顔にするリーダー」
- A 「周りの意見を聞き、意見も言える」
- A 「いじめを見過ごさず、いじめている人に立ち向かう勇気がある」

(参加者アンケートより抜粋)

子ども時代の体験活動は人づくりの「原点」に

幼少期から青年期まで、多くの人と関わりながら体験を積み重ねることは、コミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、他人と協働する能力などを育みます。体験活動は、将来社会を生き抜くために必要な能力を養う効果があると考えられ、さまざまな体験活動が有効とされています。

活動後の調査結果

国立青少年教育振興機構が行った子どもたちの体験活動に関する実態調査で、体験活動をたくさん行ってきた子どもの傾向として、次のことが報告されています。

自然体験や生活体験を積極的に行った子どもや、お手伝いを多くしている、生活習慣が身についている子ども

自己肯定感や道徳観・正義感が高い傾向が見られる

子どもの頃に自然体験や、お手伝い、友だちとの遊び、地域での活動などの体験が豊富な子ども

大人になってからの人間関係能力や自尊心、意欲・関心といった資質能力の高い傾向が見られる

体験活動はほかにも！

※今年度の募集は締め切っています

小郡・三井少年の船

小郡市と三井郡の小学4～6年生を対象に、鹿児島県と沖縄県を4泊5日で巡ります。

☎ NPO法人元気っ子未来塾
小郡・三井少年の船実行委員会
72・8137

わくわくサマーキャンプ

小郡市内アンビシヤス広場の小学4～6年生を対象に、夜須高原へのキャンプを実施。

☎ 32・3124

のぞみっ子自然体験キャンプ

のぞみ小5・6年生の希望者を対象に、鹿児島県甕島での海の活動に挑戦。三国中学生もスタッフで活躍します。

☎ のぞみ・いきいきアンビシヤス広場(楠)
090・3602・8236



のぞみっ子「甕島」自然体験キャンプ

わくわくサマーキャンプ



子どもの体験活動に興味がある人は？

地域では、まだまだたくさん体験活動が行われています。参加希望はもちろんです。活動を支えるボランティアスタッフも募集しています。お住まいの近くで行われている体験活動を知りたい人は、市の子ども育成課にお問い合わせください。

令和元年10月から 年金生活者支援給付金制度が始まります

☎給付金専用コールセンター☎0570-05-4092、国保年金課医療・年金係☎72-2111
※お電話の際は、年金生活者支援給付金請求書(はがき)をご用意ください

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入金額や所得金額が一定基準以下の人に対し、生活の支援を図ることを目的として、現在支給されている年金に上乗せして支給するものです。支給要件を満たす人へ、手続きに必要な書類を日本年金機構が9月中旬に郵送しますので、手続きしてください。

※手続きしないと給付金の受取ができませんのでご注意ください



給付額 月額5,000円を基準に保険料納付済期間などに応じて算出した金額

高齢者(給付金種別が老齢の人)支給要件

次の全ての要件を満たす人

- ・65歳以上の老齢基礎年金の受給者
- ・同一世帯の全員が市民税非課税
- ・前年の年金額とその他の所得(給与所得や利子所得など)の合計額が87万9,300円以下

障がい者や遺族への支給要件

次の全ての要件を満たす人

- ・障害基礎年金または遺族基礎年金の受給者
- ・前年の所得が462万1,000円+扶養親族の数×38万円以下

※遺族年金・障害年金などの非課税収入は、上記所得額に含みません

ごみ収集カレンダーの広告を募集します

☎生活環境課リサイクル推進係(南別館1階)☎72-2111

令和2年度ごみ収集カレンダーに掲載する広告を募集します。カレンダーは、年間を通して市内全域で使用されます。掲載を希望する場合はお問い合わせください。

発行予定部数 26,500部(市内全世帯に配布)

掲載月 令和2年4月～令和3年2月

掲載箇所 A3見開き1ページの各月カレンダーの下部に、掲載枠を4枠設けています(右図参照)

広告の大きさ・広告掲載料・刷色

1枠(約6cm×約13cm) 25,000円 2色

2枠(約6cm×約26cm) 50,000円 2色

申込方法 必要書類を窓口へ提出し、申込み

※書類を審査後、掲載の可否を判断します

必要書類 申込書、掲載を希望する原稿案、役員名簿(法人の場合)

※申込書・役員名簿の様式は、窓口・市ホームページから取得できます

申込受付 9月11日(水)～

※枠が埋まり次第受付終了

イメージ



新たに2つの文化財を市指定文化財に指定しました

文化財課文化財係 ☎75-7555

8月29日、新たに2つの文化財を市指定文化財に指定しました。稲吉区に伝わる『稲吉老松神社天神信仰資料』(有形文化財・歴史)と、大保池に生息する『大保池のオニバス群落及び水生生物群集』(天然記念物)です。これで市内の指定・登録文化財は29件となりました。

埋蔵文化財調査センターでは、新たな指定文化財を紹介するパネル展を開催しています。(9月30日(月)まで)

『稲吉老松神社天神信仰資料』 (有形文化財・歴史)



『稲吉老松神社天神信仰資料』は、掛軸4幅をはじめとする6点の資料からなります。このうち天神信仰を広めるための「縁起絵」は、現在福岡県下で4点しか確認されていない希少なものです。また、その内容は京都・北野天満宮や太宰府天満宮に影響されたものとは異なり、非常に地域性が高いことが評価されています。

『大保池のオニバス群落及び水生生物群集』 (天然記念物)



大保池に巨大な葉を広げる水生植物「オニバス」は、平成29年に生育が確認されました。現在、環境省や福岡県によって絶滅危惧種に指定され、県内では3つの自治体(飯塚市・みやま市・遠賀町)が天然記念物に指定しています。大保池では、平成30年にも多数の生育が確認されており、そのほかにも県指定天然記念物であるツクシオオガヤツリなどの植物・生物が生息していることがわかっています。

「防災パートナーシップに関する協定」を締結しました

総務課防災安全係 ☎72-2111

7月8日、市は九州朝日放送株式会社と「防災パートナーシップに関する協定」を締結しました。この協定により、防災情報などをKBCのテレビやラジオから配信できるようになります。

現在、市からは避難勧告などの情報をさまざまな手段でお知らせしていますが、今回の協定締結で、さらに情報の伝達手段が充実しました。



同和問題市民講演会を開催しました

●問合せ先 人権同和教育課 ☎72・2111



講演会終了後、橋本大二郎さん、組坂繁之さん（部落解放同盟中央本部執行委員長）、加地市長による対談が行われました。

7月13日、前高知県知事の橋本大二郎さんによる同和問題市民講演会「自らの体験から考える人権問題」を開催しました。同和問題を始め、障がい者や外国人などの幅広い人権問題について「差別や偏見を受けている側の実際の姿を正しく知り、相手の立場に立つて考えることが大事。社会問題全般を人権の視点から捉えよう」と呼びかけました。

また、教科書無償化や高校奨学金制度導入などの解放運動の成果について触れ、「子どもの貧困問題への大きな道標にもなっている。人権問題の解決には、解放運動が培ってきた志が果たす役割は大きく、次の世代に受け継がれ生かされていくだろう」と話しました。

市長 今日には本当にありがとうございました。人権を横軸に通すことであらゆる問題が見えてくるお話をいただきました。外国人や高齢者の人権、子どもの貧困など、社会が抱えきれない問題が出てきて、きちんと見ていかないと問題が拡大するばかりという感じがします。組坂委員長はこうした広がる人権問題について、どのようにお考えですか。

組坂さん 橋本先生が話されたとおり、いろいろな個別の人権問題がありますが、人権という視点をベースに物事を考えていくということが大事ではないでしょうか。最終的には人権侵害を救済する法律や人権委員会をつくって、人権救済をしていくというシステムができることが大事だと思います。

市長 小郡市は「人権のまちづくり」に取り組んでいます。人権をどう捉えてまちづくりを生かしたら良いか、アドバイスをお願いします。

橋本さん すべてのことを人権問題で捉えることが必要な時代なので、行政や企業、自治会などがいろんなことに取り組む場をつくり、またそれを引っ張っていくリーダーを育てて、それから具体的な取組を進めていくことだと思います。

市長 現在インターネットの中で、正しく検証されていないような情報があふれ、そこから差別などの問題が生まれて、拡散されやすい状況にもなっています。

橋本さん ネット上の間違った情報には、歯止めをかけていくことが大事で、きちんと「NO」という意思を表明していくことが大切だと思います。

市長 最後に市民の皆さんにメッセージをお願いします。

組坂さん 世の中の間違ったしくみを正していくためには、連帯して部落差別を始めとするあらゆる差別をなくしていくことが大切です。あと3年で全国水平社創立100年を迎えますが、そのときにはさまざまな差別が無くなっている日本・世界となるように努力したいと思います。



橋本さん 部落解放運動というのは、人権を考える糸口、突破口だと思います。今日の市民講演会などへの参加を機会に、もう一度考え、学習し直してみることが、同和問題だけではなく、身近にはいろいろな人権問題があることに気付くきっかけになると思います。

三井高校の「家庭クラブ」「陸上部」「レスリング部」が全国へ！

7.24
wed

家庭クラブ

家庭クラブが、兵庫県で開催される第67回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会への出場を報告しました。これまで家庭クラブは「家庭で作る非常食」「災害時の情報収集」など、防災をテーマに研究。発表者の園田知暖さんは「たくさん練習して、早口にならないように意識して頑張りたい」と抱負を語りました。

この度行われた大会で、最優秀校にのみ授与される文部科学大臣賞を受賞しました。



陸上部

陸上男子200メートルで稲葉侑大さんが、北九州地区予選で6位入賞を果たし、沖縄県で開催される全国高校総体へに臨みます。稲葉さんは「高校3年間、決勝に残るために頑張ってきた。絶対に自己ベストを更新する」と力強く意気込みを語りました。



レスリング部

男子個人戦71kg級で中村成吾さん、女子個人戦47kg級で平川舞歩さんが全国高校総体への出場を報告。2年連続の出場となる中村さんは「手足の長さを生かして、自分の距離で戦いたい。優勝をめざす」と話し、平川さんは「試合は緊張するので、相手のことだけを考えたい」と大会への思いを語りました。



みんなで結んだ 18万枚の短冊

7.31
wed

8.4
sun

七夕神社に奉納された短冊を使って「短冊ロード」を作ろうと、地域おこし協力隊の宮本さんが、短冊を結びつけるボランティアを呼びかけました。開催した5日間で、子どもから大人まで約130人の参加があり、八女市から駆け付けてくれた人や、「結ぶって楽しい」と目標を大きく超えた枚数を結んでくれた小学生など、多くの人の手によって、18万枚の短冊ロードが完成しました。宮本さんは「できるところまででいいと思っていたけれど、みんなのおかげで18万枚が達成できた」と笑顔を見せました。

短冊ロードは商工会青年部の協力のもと、ライトアップ。お披露目となった8月7日には、七夕神社の夏祭りも開催され、多くの人でにぎわいました。

※お披露目は終了しました



子ども議会を開催

7.25
thu

小郡市議会議場で開催された「小郡市子ども議会」に、市内の小・中学生13人が出席しました。子ども議会は、日々の暮らしと行政のかかわりを学習することで、市の課題や将来を考えてもらうことを目的に行っています。

子ども議員からさまざまな質問が上がり、「小郡市をどんな市にしたいか」といった質問には「未来を担う子どもたちが、生き生きと健やかに育つ小郡市にしたい」と市長が回答。また、「子どもが安全に生活するために行っている取組」について聞かれ、教育長が「安全マップの作成や、通学路の安全点検、保護者や地域による見守り活動を行っている」と回答するなど、市議会さながらの熱い議論が行われました。子ども議員の皆さんにいただいた意見や要望は、引き続き内容を検討していきます。

いま…新しい風

生きがい 学習



女性再チャレンジ支援事業 チャレンジパソコン講座 「MOS検定対策コース」

- 申込・問合せ先 生涯学習課社会教育係(生涯学習センター内)
☎72-2111ファクス73-5222
〒838-0142 小郡市大板井1180-1 Eメールlogori-sg@awg.bbq.jp

Microsoft ExcelのMOS検定合格に向けて、スキルを身に付けるための対策講座です。
※MOSとはマイクロソフトオフィススペシャリストの略で、エクセルやワードなどのスキルを証明できる資格です

- 期日 9月24日～12月10日の火曜(全11回、10月22日を除く)
- 時間 午前9時30分～正午
- 会場 生涯学習センターパソコンルーム
- 対象 MOS資格を取得したい女性、キャリアアップをめざす女性
- 定員 12人(先着順)
- 参加費 5,000円(別途テキスト代2,160円)
- 託児 1人1日100円(11回分前納)
- ※ 1歳以上の未就学児を12人まで
- 申込方法 窓口・ファクス・はがき・Eメールのいずれかで、①チャレンジパソコン講座②受講希望コース③氏名(ふりがな)④住所⑤年齢⑥電話番号⑦託児の有無⑧託児希望の場合、お子さんの氏名(ふりがな)・年齢(月齢まで)・性別を明記し、申込み
※ Eメールで申込後、3日以内に返信がないときはご連絡ください
- 申込締切 9月17日(火) / 午後5時必着

女性再チャレンジ支援事業 公開講座

「自分らしさを発揮して、社会で輝くきっかけに。」

- 申込・問合せ先 生涯学習課社会教育係(生涯学習センター内) ☎72-2111ファクス73-5222
〒838-0142 小郡市大板井1180-1 Eメールlogori-sg@awg.bbq.jp

自分のことが好きですか。自分らしく生きていますか。社会で輝くために、そしてあなた自身が幸せを感じて生きていくために。能力を発揮して社会で活躍するための学問「ポジティブ心理学」をベースに、幸せを感じる心の育て方や、自分の「軸」の見つけ方をお伝えします。

- 日時 10月2日(水) / 午前10時～正午
- 会場 生涯学習センター
- 対象 講座内容に興味のある女性、キャリアアップをめざす女性
- 定員 30人(先着順)
- 参加費 無料
- 託児 1人100円
- ※ 1歳以上の未就学児を12人まで
- 申込方法 窓口・ファクス・はがき・Eメールのいずれかで、①公開講座②氏名(ふりがな)③住所④年齢⑤電話番号⑥託児の有無⑦託児希望の場合、お子さんの氏名(ふりがな)・年齢(月齢まで)・性別を明記し、申込み
※ Eメールで申込後、3日以内に返信がないときはご連絡ください
- 申込締切 9月24日(火) / 午後5時必着

家庭教育学級 10月学習会 『チョコレートの世界へようこそ』

- 申込・問合せ先 子ども育成課医療・手当係(北別館1階) ☎72-2111ファクス72-7481
Eメールsyogai-katei@san.bbq.jp

4000年の歴史が育んだチョコレートのおいしさの秘密とは？原料となる「カカオ」の生産やチョコレートの製造、歴史、健康にまつわる話など、知られざるチョコレートの世界をご紹介します。

- 日時 10月11日(金) / 午前10時～正午
- 会場 生涯学習センターギャラリー
- 対象 子育て中の保護者、講座に興味のある人
- 受講料 300円
- 託児 無料(首がすわってから就園前まで)
- 申込方法 窓口・ファクス・Eメールのいずれかで、①住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号⑤託児の有無⑥託児希望の子どもの氏名(ふりがな)・年齢・性別を明記し、申込み
- 申込締切 10月2日(水)



文化協会

9月の会員作品常設展示

皆様のご来場をお待ちしています。

●展示内容 文学部(短歌・川柳) ●会場 生涯学習センターエントランス

●申込・問合せ先 生涯学習課文化振興係(文化会館内) ☎72-3737ファクス72-3828
〒838-0142 小郡市大板井136-1

小郡市文化会館 初心者体験講座

文化芸術の振興、伝統文化の継承、気軽に参加できる機会づくりを目的に、小郡市文化協会の講師による初心者体験教室を開催します。

吟詠 初心者体験講座

伝統ある詩吟を体験してみませんか。漢詩の説明や発声練習のほか、実際に伴奏に合わせて吟じます。

- 日時 10月1日・8日・22日・29日
(全て火曜)
午後1時30分～3時30分
- 会場 文化会館談話室
- 対象 どなたでも
- 受講料 無料(要申込)
- 持参物 カセットレコーダー(あれば)
- 申込方法 窓口・電話・ファクス
- 申込先 文化会館☎72-3737

観世流 謡曲

素謡は謡い方の指導・物語の解説。仕舞は基本的な型の動作や扇の持ち方、開き方の体験です。思いきり声を出して古典芸能にふれてみませんか。

- 日時 10月12日(土)・13日(日)
午後2時～4時
 - 会場 生涯学習センター会議室1
 - 対象 11歳以上
 - 定員 10人
 - 受講料 無料(要申込)
 - 持参物 不要
- ※仕舞体験希望者は足のサイズをお知らせください
- 申込方法 電話
 - 申込先 今村義孝☎72-2764



コーラスの全講座共通

楽譜が読めなくても大丈夫!

- 受講料 無料(要申込)
 - 持参物 不要
 - 申込方法 窓口・電話・ファクス
 - 申込先 文化会館☎72-3737
- ※申込みをしなくても当日参加できます

1回だけでも
参加可能

《高齢者のための楽しいコーラス》

60歳以上の人ならどなたでも参加できます。童謡・唱歌・思い出のヒットソングなどを歌って、たくさん仲間と楽しい時間を過ごしましょう。

- 日時 10月8日・29日、
11月12日・26日(全て火曜)
午後1時30分～3時
- 会場 文化会館小ホール
- 対象 60歳以上

女性のためのコーラス

歌は苦手だけど歌ってみたい、ハモってみたいという女性の皆さん!童謡・唱歌・映画音楽など、美しい詩とメロディを大切に、女声らしいハーモニーを楽しんで体験しましょう。

- 日時 11月26日～12月17日の火曜(全4回)
午前10時～正午
- 会場 文化会館小ホール
- ※12月10日のみ生涯学習センター七夕ホール
- 対象 女性

女性と男性のためのコーラス(混声合唱)

高校生以上ならどなたでも歓迎!童謡・唱歌・J-POP・洋楽からクラシックまで、ハモることの楽しさと仲間と歌声を合わせる楽しい時間を体験しましょう。

- 日時 10月2日～23日の水曜(全4回)
午後7時30分～9時30分
- 会場 文化会館小ホール
- ※10月16日のみ生涯学習センター七夕ホール
- 対象 高校生以上

『グリーンパークみんなであそぼう！2019 in おごおり』参加者募集



- 申込・問合せ先 (一社)小郡市スポーツ協会事務局 ☎80-5970
ファクス80-5967 Eメールsports@ogori-taikyo.org

陸上競技場の広～い芝生の上で、親子で楽しく、思いっきりあそびましょう！アビスパ福岡のコーチがボールを使ったあそびを教えてくださいますよ。

- 日時 11月4日(月・休)／午前10時～正午(受付9時30分～)
 - 会場 市陸上競技場※雨天時は市体育館で開催
 - 対象 5歳～小学3年生の親子(50組)
 - 指導 アビスパ福岡ホームタウン推進部コーチ
 - 参加料 親子1組300円(要申込)
 - 申込方法 ①名前(親子とも)②学年(子どものみ)③住所
④電話番号を明記し、ファクス・Eメールで申込み
- ※申込後は、確認の電話をお願いします
- 申込締切 10月31日(木)／午後5時

運動靴で
ご参加ください



「第25回市民ふれあい運動会」リレー参加チーム募集

- 申込・問合せ先 スポーツ振興課スポーツ推進係(市野球場内) ☎75-2373ファクス75-2454
〒838-0115 小郡市大保427-1 Eメールsports@city.ogori.lg.jp

- 期日 10月13日(日)※雨天中止
 - 会場 市陸上競技場
 - 種目 ジュニアチームリレー(400m)
チーム編成：小学生6人1組
(50m×4人、100m×2人)
※100mは第1・6走者
競技開始：午後1時20分ごろ
 - 申込方法 申込書を窓口(野球場内)へ持参または、ファクス・Eメールで申込み
 - ※申込書は、市野球場窓口・市ホームページから取得できます
 - ※ファクス、Eメール送信後は確認の電話をお願いします
 - 申込締切 9月17日(火)／午後5時
- 一般チームリレー(400m)
①競争部門：4人1組のチームを作れば誰でも参加
できます(100m×4人)
②仮装部門：400mを仮装(持参)して走ります
競技開始：午後2時ごろ
- 運動会プログラムは
広報10月1日号に折り込みます

第107期テニス(硬式)スクール受講生募集

- 申込・問合せ先 小郡市テニス協会事務局(小郡市小郡1225-1(有)小郡スポーツ内)
☎72-5344※水曜定休日

- 期間 9月14日～12月21日の土曜(全10回程度)
- 時間 午前9時30分～11時
- 会場 市テニスコート(運動公園内)
- 対象 中学生以上の初心者
- 定員 6人※定員に満たない場合は開催しません
- 受講料 6,000円
- 申込方法 テニス協会事務局窓口で受講料を支払いのうえ申込み
- 申込受付 9月8日(日)／午前11時から
- ※返金不可



新刊紹介

9月16日は敬老の日。人生の先輩方に感謝しながら、年を重ねることについて考えてみましょう。

老いる自分をゆるしてあげる。

上大岡 トメ／著 幻冬舎



まだ私は若いから大丈夫！と思っている人にも残念ながら平等に老いは訪れます。衰えていく自分を嘆くのではなく、加齢によるさまざまな変化を観察しながら、上手に年を重ねていけたら素敵ですね。この本はそんなヒントをくれる1冊です。

孤独こそ最高の老後

松原 惇子／著 SBクリエイティブ



孤独であることは、決してマイナスではない——。ひとり女性の老後を応援するNPO法人SSS(スリーエス)ネットワークの代表理事である著者が、孤独は不安、不幸だと感じている人に、人生を謳歌するためのメッセージを贈ります。

運転を続けるための認知症予防

浦上 克哉／著 JAFメディアワークス



高齢者の運転事故は、人ごとではなく、誰もが運転に不安を感じる時がきます。まわりの高齢者、そして自分自身のために、一読をおすすめしたい本。

食えることへの支援

住み慣れた地域で自立した生活を送るために



田中 弥生・手塚 順子／編著 第一出版

人としての尊厳を失わず、その時々を受け入れ人生を全うできるよう、「最期まで口から食べる」ことが大切であるとして、まとめられた本。基本情報編と実践情報編の2冊でしっかり学べます。

講座受講者募集

●申込方法 図書館カウンター・電話で申込み

録音図書製作 ボランティア養成講座

視覚障がい者の方に、知りたい情報の提供や読書を楽しんでもらうため、録音図書を製作する音訳ボランティアの養成講座です。

- 日程 10月1日～11月26日の火曜(全8回、10月22日を除く)
- 時間 午後2時～4時
- 会場 図書館2階研修室
- 対象 次の全てを満たす人
①音声訳、校正ボランティアとして活動を希望する人
②簡単なパソコン操作ができる人
③全講座を受講できる人
- 定員 15人(先着順)
- 参加費 無料(要申込)

お仕事拝見 新聞記者編 ～のぞいてみよう記者のお仕事、 書いてみようおすすめ書評～

西日本新聞社小郡支局長の大矢和世さんに、新聞記事の作り方や、普段聞けない記者の仕事などを伺います。また、短い字数でどれだけ情報を伝えることができるのか。おすすめの本の書評を書く体験コーナーもあります。

- 日時 9月21日(土)
午後2時～3時30分
- 会場 文化会館小ホール
- 対象 小学生～大人
- 定員 30人程度
- 持参物 おすすめしたい本
1冊
- 参加費 無料(要申込)

ストーリーテリングの おはなし会

本を使わずに語るおはなし会です。耳だけで物語を聞くおはなしの世界を一緒に味わってみませんか？

- 日時 9月23日(月・祝)
午後3時～3時30分
- 会場 図書館
おはなしコーナー
- 対象 小学生以上
(親子参加可)
- 定員 15人程度
- 参加費 無料(要申込)

HAPPY BIRTHDAY

9月

わが家の人気者



馬場 工くん
H30.9.19

1歳おめでとう！ニコニコ笑顔を振りまくたー坊が大好きだよ。いっぱい食べてもっともっとなくなってね！



手島 菜子ちゃん
H27.9.5

プリンセス大好きお喋り菜子！4歳おめでとう♪いつも笑顔にしてくれてありがとう！これからもたくさん笑おうね



山下 航生くん
H28.9.3

3歳のお誕生日おめでとう！いつも元気と笑顔ありがとう。頼もしいお兄ちゃんになってね☆



大藪 弘夢くん
H26.9.24

5歳のお誕生日おめでとう☆いつも笑顔ありがとう。これからますますの歌をきかせてね♪



竹中 詩織ちゃん
H28.9.17

3歳おめでとう☆歌って踊って、いつも笑わせてくれるしおりが大好きだよ！



小川 翔大くん
H30.9.21

好奇心旺盛な翔くん、お誕生日おめでとう！これからもたくさん笑って、お兄ちゃんと仲良く遊ぼうね。



吉武 優大くん
H30.9.27

1歳のお誕生日おめでとう！これからもますます元気に育ってね！たくさんのお思い出を作っていこうね！



保家 朱里ちゃん
H29.9.30

おめでとうーう☆パンパカパーン☆一緒に歌って踊ってまいにちたのしくすごうね。



江崎 未華ちゃん
H30.9.4

1歳おめでとう！いつもニコニコでみんなの癒しはなちゃん♡だいすき！



津田 菜汰くん
H30.9.27

食いしん坊なかんちゃん、すくすく元気に育ってね！



吉本 磨生くん
H27.9.2

いつもみんなを笑顔にしてくれてありがとう。これからもすくすく成長してね。まいくのが大好きだよ！



久保 珠愛ちゃん
H26.9.26

5歳のお誕生日おめでとう。可愛い笑顔にみんな癒されてるよ。元気いっぱい楽しもうね。大好き☆



高瀬 啓佐くん
H30.9.18

啓ちゃんお誕生日おめでとう♪これからもモリモリ食べて、元気いっぱい遊んでね!!

11月生まれのお子さんの写真を募集します！
写真にお子さんの名前(ふりがな)・性別・生年月日、住所、電話番号、30字程度のメッセージを添え、窓口・郵送・ホームページのいずれかでお申し込みください。
※5歳まで(先着順)
●申込締切 10月4日(金)
●申込・問合せ先
秘書広報課秘書広報係 ☎72-2111



図書館司書が選ぶ読み聞かせ絵本



市立図書館
で貸し出して
います



みずまき

木葉井 悦子 / 作・絵 講談社

まだまだ暑い日が続きます。暑いと、どうしても外に出るのがあっくうになってしまいますよね。そんな時、暑いのも楽しいかもと思わせてくれるのがこの絵本です。

夏真っ盛りの庭では、みんながお昼寝中です。そこに女の子がやってきて「にわのみなさん おきてください。あめだぞ あめだぞ」とホースで水まきをはじめます。

ページをめくるとまずダイナミックで躍動感あふれた絵に圧倒されますが、あおおしが登っている石垣は亀の甲羅だったり、ダンゴムシが落ちたがけはお地藏さまだったり、生き物たちが丁寧に描写されています。水をかけ終わって涼しくなった庭先で、浴衣を着ておすまし顔の女の子。

こんな縦横無尽な水まきを一度はやってみたいものです。

\\こんなことしたよ\\ のびのび通信

〒 小郡市子育て支援センター
☎ 73-5041
✉ kosodateshien5041@suo.bbiq.jp
市ホームページ(ホーム▶子育て教育▶遊ぶ▶小郡市子育て支援センター)

小郡市子育て支援センターは、未就園のお子さんとその家族のために、さまざまな事業を行っています。



のびのびキッズルーム



のびのび教室



のびのび広場



のびのび広場

のびのびキッズルーム

『水遊び』

7月12日(金)
ポピーの里あじさか館

参加者の声

- 天気も良くて、気持ちよさそうでした。子どもの楽しそうな顔を見て、こちらも楽しくなりました
- すごく楽しんでいて、嬉しかったです。家では準備が大変でなかなかできないのですごく助かりました

のびのび広場

♪かなでの会♪ ファミリーサマーコンサート

7月25日(木)
七夕ホール(生涯学習センター内)
講師：かなでの会のみなさん

参加者の声

- 久しぶりにゆったりとした気分が音楽を聴くことができました。癒されました
- 色々な楽器の演奏が楽しめました。想像していたより本格的で、子どもだけでなく私も楽しめました
- ディズニーの歌が大好きなので、本当に幸せな時間でした

のびのび教室

『水遊びとおもちゃ作り』

7月30日(火)
緑の里くるつち会館

参加者の声

- ペットボトルのシャワーが楽しかったです。家でも作ってみます
- 顔に水がかかるのが苦手な息子も楽しそうに参加していました
- 行く前から家でワクワクしていました！友だちとの水のかけ合いがおもしろかったようです

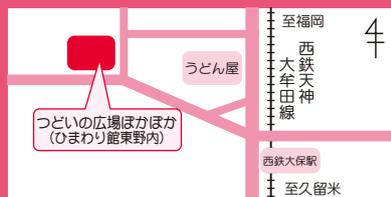
地域子育て支援拠点事業(小郡市)



〒 小郡市子育て支援センター
☎ 75-7077
✉ tsudois@san.bbiq.jp
〒 838-0106 小郡市三沢83-1
(ひまわり館東野内)

開室時間

月～土曜日/午前9時～午後4時
日、祝日、ひまわり館の休館日および年末年始はお休みです。利用は無料で、予約不要です。



つどいの広場 ほかほかは、就学前の乳幼児と、その家族がゆっくりと過ごすことができる場所です。お子さんとおもちゃで遊んだり、絵本を読んだりして楽しくふれ合ってくださいね。

乳幼児の救命救急 ～乳幼児の一次救命処置・実技編～

乳幼児に対するAEDの取り扱い方や心肺蘇生法を学びます。大切なお子さんを守るために、事故や病気に対する正しい知識といざという時の対応を一緒に学びましょう！

- ★日時 10月2日(水)/午前9時30分～正午
- ★会場 ひまわり館東野ホール
- ★対象 生後3か月(首がすわって)から就学前までのお子さんの保護者
- ★講師 日本赤十字幼児安全法指導員
- ★定員 20人(先着順・託児あり)
- ★参加費 若干の教材費がかかります(要申込)
- ★申込方法 9月10日(火)/午前9時から電話受付



託児は、着替え・おむつやパンツ・お茶・ビニール袋・タオルをバッグに入れて持参してください(要記名)



国際テロ対策

不審者・不審物に関する情報提供にご協力ください！

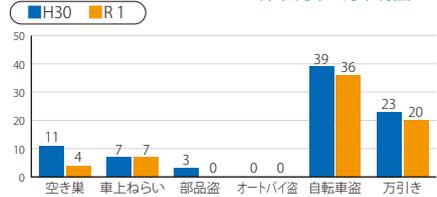
テロを未然に防止するためには、皆様のご理解とご協力が不可欠です。情報提供にご協力をお願いします。

- 周囲をうかがいながら、公共施設などの周辺を何度も往復する人
- 防犯カメラの位置や、警備員の配置場所を確認する人
- 駅、空港など、人が多数集まる場所に放置されている荷物など、「おやっ」と思ったときは110番通報してください。

爆発物の原料となり得る化学物質を販売する事業者の皆さんへお願い！

テロ防止には、テロに使う爆発物を作らせないための対策が重要です。「個人使用には不自然な量の購入」「使用目的が曖昧」など、不審な人物を発見した場合は110番通報してください。

小郡警察署管内の犯罪・交通事故の発生状況 (令和元年7月末現在)



○刑法犯発生件数	171件(-53件)
○交通事故発生状況	
発生件数	184件(-9件)
死者数	0人(-3人)
負傷者数	234人(+1人)

※()は、昨年同月比を示す

毎月9日は
防火の日

こちら119

久留米広域消防本部
三井消防署
☎72-5101ファクス72-5948



一人でも多くの命を救うために、救急車の適正利用をお願いします！

救急車の出動件数は、年々増加し続けています。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要としている人への到着が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。

迷ったときは「#7119」に電話！

福岡県救急医療センターでは、急な病気やケガで、救急車を呼ぶか迷った場合に、医療機関の受診や救急車の利用(119番通報)などについて、看護師などがアドバイスします(24時間対応)。また、最寄りの医療機関の案内も行います。



でもこんなときは…すぐ119！

頭、顔

- 突然の激しい頭痛
- 顔半分がうごきにくい、しびれる
- ろれつがまわらない
- ものが二重に見える



胸、背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 締め付けられるような痛みや圧迫感が2～3分以上続く
- 痛む場所が移動する



消費生活相談室

小郡市消費生活相談室
☎27-5188

窓口開設日
毎週月～金曜日
午前9時～正午、午後1時～4時

どうしよう？困ったときは、消費者ホットライン188(いやや！)にご相談を

消費生活のトラブルやわからないことを相談したい！…でも、電話番号がわからない！こんな時は消費者ホットライン188(いやや！)をご利用ください。お近くの消費生活相談窓口をご案内します。

- 「悪質商法などによる被害にあった」「この契約、何かおかしい…」などの消費者トラブルで困ったら、一人で悩まず、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや！)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決をお手伝いします。
- 小郡市消費生活相談室は、市民の皆さんのために消費生活上の相談業務を行う窓口です。相談は電話や面談で受け付け、問題解決のためのアドバイスやあっせんを行っています。相談は無料で、秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。



消費者庁 消費者
ホットライン188
イメージキャラクター
「イヤヤン」

困ったときは一人で悩まずに、小郡市消費生活相談室にご相談ください！

保健師だより

9月24～30日は結核予防週間です

「結核」は過去の病気だと思いませんか。結核は今なお全国で年間約17,000人の新たな患者が発生し、約2,000人が命を落としている病気です。



結核はどんな病気？

結核は、結核菌によって引き起こされる感染症です。結核を発病し、結核菌を排菌している人の咳やくしゃみには、結核菌が含まれています。排出された菌を周りの人が直接吸い込むことによってうつります。

結核菌は吸い込んで、多くの場合、体の抵抗力などにより排出されます。しかし、結核菌は体内にとどまったのち、再び活動を開始し発症することがあります。また、肺以外の腎臓、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響を及ぼすこともあります。

高齢者は特にご注意を

結核患者の多くを高齢者が占めており、平成29年に新たに結核と診断された人の約6割が、70歳以上の高齢者でした。高齢者は、典型的な症状が出にくいいため、重症化しやすい傾向にあります。また、以前に感染していたものが発症しないまま長い潜伏期間を経て、高齢となり免疫力が落ちたきっかけで発病することがあります。

こんなときはすぐに病院へ

次のような症状があるときは、症状を放置せずに医療機関に相談しましょう。

- ・咳や痰、微熱が2週間以上続いている
- ・体重が減ってきた
- ・食欲がない
- ・寝汗をかく
- ・身体がだるい



結核を予防・早期発見するために

結核の予防には、体の免疫力を高めることが重要です。規則正しい生活を送り、栄養バランスのいい食事と十分な睡眠、適度な運動を心がけましょう。

また、発症の予防として、次の対策も行いましょう。

●乳幼児期はBCG接種を

乳幼児は免疫力が弱いため、結核菌に感染すると重症になりやすく、生命にかかわることがあります。乳幼児の結核予防にはBCG接種が有効です。結核の重症化を防ぐワクチンとして、生後1歳までは無料で接種できます。

●健康診断を受け、症状があれば早めに受診しましょう

BCGの予防効果は10数年で切れるといわれています。乳幼児の時にBCG接種を受けた人も、成人になったら定期的に結核の健康診断を受け、症状があれば早めに医療機関を受診しましょう。

市は、11月下旬にかけて、健康診査を行っています。4月下旬に対象者へ健康診査の案内を送付していますので、日程を確認のうえ、お早めに申込みをお願いします。

あすてらす健康相談室の案内

健康相談(予約制)、血圧測定、検尿などを行っています。お気軽にお越しください。☎72-6467
毎週月～金曜日 午前9時～11時/午後1時～4時(あすてらす休館日を除きます)

●問合せ先 健康課健康推進係 ☎72-6666

お知らせ

01 身近なところから「健康づくり」を始めてみませんか 「食生活改善推進員養成講座」受講生募集

申問 健康課総務係(あすてらす1階) ☎72-6666

食生活に関する正しい知識を学び、自分や家族、地域のために、健康づくり活動を行う「食生活改善推進員(ヘルスメイト)」を養成する講座です。小郡市の食生活改善推進員の組織「小郡市健康を守る母の会(通称:健母の会)」に所属し、学習を継続しながら、健康づくり活動と一緒に取り組みませんか。

- ★時間 午前9時30分～11時30分
(調理実習の日は午後1時30分まで)
 - ★対象 市内在住で、受講修了後に食生活改善推進員として活動できる人
 - ★会場 あすてらす
 - ★定員 25人(先着順)
 - ★参加費 無料
(別途テキスト代2,000円程度)
 - ★申込方法 窓口・電話(土日祝日を除く)
 - ★申込締切 9月30日(月)
- ※申込者には、10月中旬に案内を郵送します

期 日	内 容
11/12(火)	開講式、食生活改善推進員の役割
11/26(火)	国民の健康状況、健康日本21、調理実習
12/10(火)	栄養の基礎知識、年代別の食育
1/21(火)	生活習慣病予防のための食事、献立作成と調理実習
2/4(火)	食品衛生、生活習慣病予防のための運動
2/19(水) 20(木) ※いずれか	健康を守る母の会研修会へ参加、調理実習
3/3(火)	これからの活動の進め方、閉講式

お知らせ

02 いのち支える～あなたにできることがあります～ 9月10日～16日は自殺予防週間です。ひとりで悩まず相談を

問 福祉課障がい者福祉係 ☎72-2111

もし、あなたが悩みを抱えていたら、もし、あなたの周りに悩みのある人がいたら、ぜひ相談してください。

相談窓口	電話番号	受付時間
ふくおか自殺予防ホットライン	092-592-0783	年中無休/24時間
福岡いのちの電話	092-741-4343	年中無休/24時間
こころの相談電話	092-582-7400	月～金/午前9時～正午、午後1時～4時
心の電話(筑後)	36-1313	月水金/午後1時～4時
チャイルドライン(18歳まで)	0120-99-7777	12月29日～1月3日休み/午後4時～9時
福岡県精神保健福祉センター	092-582-7500	月～金/午前8時30分～午後5時15分
北筑後保健福祉環境事務所	0946-22-3965	月～金/午前8時30分～午後5時15分
よりそいホットライン	0120-279-338	年中無休/24時間
SNS相談事業「厚生労働省SNS相談」で検索		月火木金日/午後5時～10時30分

職員募集

05 文化財調査員募集
(常勤嘱託職員)

申問 文化財課文化財係 ☎75-7555
〒838-0106 小都市三沢5147-3

★募集人員 ①考古系嘱託 1人
②歴史系嘱託 1人

★職務内容

- ①埋蔵文化財発掘調査、調査報告書作成
- ②文化財普及啓発、市史資料管理

★受験資格 普通自動車免許を持ち、大学または大学院で①考古学②歴史学を専攻し修了した人、または同等以上の専門的知識や技術を持つ人※修了見込みも可

★任用期間 11月1日～令和2年3月31日

★勤務条件 週5日勤務、午前8時30分～午後5時(土日祝日の勤務あり)

★勤務場所 埋蔵文化財調査センター

★給与 月額200,000円、期末手当・時間外勤務手当・通勤手当あり

★社会保険等 健康保険、厚生年金、雇用保険、公務災害補償等あり

★休暇 年次有給休暇のほか、夏季休暇等の特別休暇(無給休暇を含む)あり

★試験日 10月9日(水)
午前9時30分～
(受付9時～)

★試験会場 埋蔵文化財調査センター

★試験内容 筆記試験、作文、面接

※申込者に対し、後日詳細を通知

★申込方法 市販の履歴書を持参・郵送

※調査歴がある場合は、A4大の用紙にまとめたものを添付

★申込締切 9月30日(月)／午後5時必着

お知らせ

03 利用権設定申請(農地の
賃貸借等契約)の受付

申問 農業委員会事務局(南別館2階)
☎72-2111

農業経営基盤強化促進事業による、秋の利用権設定の受付を行います。利用権設定による農地の貸借を希望する人は、申請手続きをお願いします。

★実施地区 市内全域の農地

※市街化区域内の農地を除く

★申込締切 9月30日(月)

※土日祝日を除く

職員募集

04 教育相談員募集
(非常勤嘱託職員)

申問 教務課教務係(西別館3階) ☎72-2111
〒838-0198 小都市小郡255-1

★募集人員 1人

★職務内容 適応指導教室での児童・生徒の指導

★受験資格 小学校または中学校の教員免許を持ち、教育相談・学習指導などに必要な知識・経験・技能を持つ人

★任用期間 10月1日～令和2年3月31日

★勤務条件 週4日勤務

★勤務場所 市教育センター(二森435-1)

★報酬 月額145,000円、費用弁償あり

★社会保険等 健康保険、厚生年金、雇用保険、公務災害補償等あり

★休暇 年次有給休暇のほか夏季休暇等の特別休暇(無給休暇を含む)あり

★試験日 9月27日(金)

★試験内容 作文、面接

※申込者に対し、後日詳細を通知します

★申込方法 市販の履歴書を持参・郵送

※資格証明書の写しを添付

★申込締切 9月20日(金)／午後5時必着



お知らせ

被災した場合の国税に関する申告などの期限の延長・納税の猶予について

災害により国税の申告、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、期限の延長や納税の猶予ができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

☎ 32・4461
 国久留米税務署

不法投棄は犯罪です

河川敷や山林など、人目に付きにくい場所には、多くのごみが不法投棄されています。



多くの人がルールを守っていても、一部のモラルのない人が不法投棄を行うと、地域の人に多大な迷惑がかかります。不法投棄には大変重い罰則があります。ルールを守って、適正にごみを出して

ください。
 ～不法投棄の罰則～

個人 5年以下の懲役

1千万円以下の罰金

法人 3億円以下の罰金

生活環境課

リサイクル推進係

☎ 72・2111

電池の分別・リサイクル

全国的に問題になっている二次電池の混入による火災が、小郡市の乾電池処理先でも発生しています。電池の分別にご協力ください。

電池(アルカリやマンガンなどの使い切りタイプ)

市役所南別館横の資源物回収所

二次電池(蓄電池や充電式電池など充電できるもの)

家電量販店などの回収協力店

※(一社)JBR Cのホームページをご確認ください

ボタン型電池

家電量販店などの回収協力店

※(一社)電池工業会のホームページをご確認ください

生活環境課

リサイクル推進係

☎ 72・2111

全国家計構造調査が

10月から始まり

全国家計構造調査は、家計の消費や所得、資産などの実態を明らかにすることを目的とした調査です。家計の収支や貯蓄、就業状況、住居に関する事項などを調査します。

調査期間 10月～11月
 調査対象 抽出により選ばれた2人以上の世帯・単身世帯

回答方法 ①紙の調査票で回答(調査員への提出または郵送)②オンラインで回答

※調査員は、顔写真の入った「証査員証」を携帯しています

※(一社)JBR Cのホームページをご確認ください

埋蔵文化財調査センター
特別展「動物の考古学」

人は、古くからさまざまな形で動物たちと関わってきました。

時には自らの生命を保全するための糧として、また労働力として、祭祀に関わる造形物として。小郡市ではこれまでの発掘調査で、動物をかたどった遺物が多数出土しています。過去の人と動物との関わりを紐解く、展示会を開催します。

会期 9月7日(土)～12月1日(日)

入館料 無料
 関連行事 **特別展記念講演会**
 日時 10月12日(土) 午後1時30分～3時
 講師 西村直人さん
 (株)糸島ジビエ研究所
演題 「古代の動物と食」
参加費 無料(要申込)
申込方法 電話・ファクス・明記し、申込み
 ※当日参加も可
会場 申問
 埋蔵文化財調査センター
 ☎ 75・7555



▲鶏形土製器

☎ 75・2777
 〒838-0106
 小郡市三沢5147-3

下水道展2019

下水道 見えない

下水道のこころ 金メダル

下水道への理解を深めてもらうため、小郡市と他市町合同でイベントを開催します。下水道の役割や仕組み、使い方などを分かりやすく説明します。

日時 9月8日(日)／午前10時～午後1時(雨天決行)

会場 宝満川浄化センター(メイン会場)、福童浄化センター(サブ会場)

内容 施設見学会、ビデオ上映、生物観察、パネル展示、おかしつかみ、缶バッジ配布、コンポスト配布、下水道クイズ(メイン会場のみ)、おもちゃ釣り(サブ会場のみ)など

参加費 無料

☎ 75・1400
 (宝満川浄化センター内)

下水道展実行委員会事務局

埋蔵文化財調査センター

☎ 75・7555

**史跡案内ボランティアと
めぐる『参勤交代の道ハ
イキング』在郷町古飯を
歩く』**

小郡市を縦断する宝満川の東岸には、江戸時代の街道がありました。久留米藩領の松崎・府中・羽犬塚宿を通り、熊本を經由して鹿児島へと至るこの街道は「薩摩街道」と呼ばれます。久留米藩をはじめ、薩摩・肥後・柳川藩の諸大名たちに思いをはせながら、一緒に歩いてみませんか。

日時 9月28日(土)
午前9時～正午ごろ
(受付8時30分)

※少雨決行

集合場所 甘鉄松崎駅前
行程 甘鉄松崎駅→松崎宿旅籠油屋→松崎宿南構口→下岩田一里塚跡→古飯町北枡形→高松家→諏訪神社→御井・御原郡境石→光行土居

↓西鉄古賀茶屋駅(解散)
※一部バスを使用します

参加費 無料
持参物

帽子、水筒、タオルなど
※申込不要ですが、10人以上

の団体で参加する場合は事前にお知らせください
圃埋蔵文化財調査センター
☎75・7555

**九州歴史資料館パネル展
「福岡鉄道遺産ものがたり7」筑後地区編**

国の重要文化財に指定されている、東洋一の可動式鉄橋であった筑後川昇開橋。以前は、この橋にも鉄道が走っていました。パネル展では、昇開橋のような、かつて筑後地区に張り巡らされていた路線網の中の鉄道遺産について紹介します。

会期 9月18日(水)
～12月15日(日)

観覧料 無料

会場圃九州歴史資料館
☎75・9575

**リサイクル品
展示・即売会**

クリーンヒル宝満に持ち込まれた家具類で、再利用できるように修理したものを展示・販売します。

日時 9月18日(水)
午前9時～午後4時

※正午～午後1時は昼休み
対象 小郡市、筑紫野市、基山町の在住者

展示品目 家具類
(約200点)

※販売品の一部をホームページに掲載予定
※下見はご遠慮ください

販売価格 2,000円以下

※購入は1人2点まで
注意 配達不可。持ち帰りができない場合は、9月30日までに引き取ってください

会場圃クリーンヒル宝満
☎092・926・5300

**原付と自動二輪の
安全運転講習会**

原付と自動二輪の正しい乗り方や、点検整備の要領、運転(実技)訓練を行います。

日時 9月23日(日・祝)／午前11時～午後1時25分(受付10時30分)

※雨天中止
会場 小郡自動車学校

対象 ①原付・自動車運転転免許取得者②小郡市・大刀洗

町に在住または勤務している人

圃園テイクワン
☎48・1577

障害者雇用促進面談会

就職を希望する障がいのある人が、企業の人事担当者と直接面談できます。

日時 9月20日(金)
午後1時10分～4時

会場 久留米リサーチセンター
ービル

参加費 無料(申込不要)

持参物 履歴書

圃久留米公共職業安定所
☎35・8609

小郡特別支援学校運動会

日時 10月5日(土)
午前9時55分
～午後2時15分

※雨天時は、体育館で短縮して開催
内容 ダンス、各種競技など

会場圃小郡特別支援学校
☎73・3437

うつ病「家族広場」

日時 9月18日(水)
午後1時30分～3時

会場 あすてらす2階
研修室1

対象 うつ病・抑うつ状態と診断された人の家族など

内容 茶話会など

※お気軽にご参加ください。
秘密は厳守します

圃福祉課障がい者福祉係
☎72・2111

介護家族「笑顔のつどい」

日時 9月20日(金)
午後0時15分～3時

集合 人権教育啓発センター
(1階大集会室)

対象 市内在住者

内容 住宅型有料老人ホームを2か所見学します

定員 20人(先着順)

申込方法 電話
申込締切 9月17日(火)

圃圃地域包括支援センター
☎72・2111

募 集

**第59回小郡フリーマーケット
ツトセタ市出店者募集**

日時 11月9日(土)

午前10時～午後3時

※小雨決行

会場 イオン小郡ショッピング
センター1階北側駐車場

募集ブース

約100ブース(抽選)

※1ブース間口2.5m×奥行5m(1人上限2ブース)

注意 ①車出店ではありません

②飲食品の出店・販売はできません

③申込者の市内外在住は問いません

④出店場所は主催者が決定し、当日指示します

⑤上記の事項や主催者の指示に従わない場合は、出店をお断りします

出店料(1ブースあたり)

市内在住 1,000円

市外在住 2,000円

※当日受付で徴収

申込方法 往復はがきに、代表者の①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤申込ブース数⑥出店品目を明記し、

申込み。返信用はがきに、郵便番号、住所、氏名を明記

※詳細は、市ホームページに掲載する募集要領をご覧ください

申込締切

10月11日(金)消印有効

※結果は、10月18日(金)までに発送します

申請小郡フリーマーケット

七夕市実行委員会事務局

(商工・企業立地課内)

☎72・2111

〒838-0198

小郡市小郡255-1

**翔朋学園 ふれあい祭り
ボランティア募集**

障がい者支援施設「翔朋学園」は、施設利用者と地域の人と一緒に楽しめるふれあい祭りを開催しています。裏方販売、駐車場の整理などを行ってくださるボランティアを募集します。お気軽にお問い合わせください。

日時 10月26日(土)

午前9時～午後4時

※祭り開始は11時から

☎mitsusawaiseki@gmail.com

小郡市三国が丘

一丁目177

☎090・7165・3615

〒838-0103

小郡市三国が丘

☎090・7165・3615

※活動時間をご相談ください
会場 翔朋学園グラウンド

申請 翔朋学園

☎75・4190

野草園を作る会員募集

身近に見られる山野草と親しみ、樹木や山野草についてみんなで語り合いながら、自然を理解する場に参加してみませんか。

※本事業は、市の市民提案型協働事業に採択されています

場所 三沢遺跡の森内小郡市遊休地

対象 小郡市近郊在住者

定員 20人(先着順)

育む会年会費 1,000円

申込方法 はがき・Eメール

で①氏名②年齢③住所④電話番号を明記し、申込み

申請 NPO法人三沢遺跡の森を育む会(宮川)

☎090・7165・3615

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎090・7165・3615

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎090・7165・3615

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎090・7165・3615

〒838-0103

教室・講座

**人権教育啓発センター
公開講座**

『私』からはじめる

『私たち』の多様性社会

フィリピン人と日本人の両親のもと大阪市内の被差別部落に生まれた三木さんは、

とよなか国際交流協会職員として外国にルーツを持つ子どもたちの活動を支援しながら、各地で講演や執筆活動を行っています。さまざまな文化・ルーツがある社会で、誰もが自分らしく生きるにはどうすればいいか、一緒に考えてみませんか。



日時 10月4日(金) 午後7時30分～9時

講師 三木幸美さん(とよなか国際交流協会職員)

入場料 無料(申込不要)

※手話通訳・託児あり(託児は9月26日までに要申込)

会場 人権教育啓発センター

☎80・1080

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎80・1080

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎80・1080

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎80・1080

〒838-0103

**「ふくおか子育て
マイスター」認定研修会**

県は、高齢者の皆さんに、豊かな知識や経験を生かして地域の子育て支援の現場で活躍してもらうための「ふくおか子育てマイスター」制度を実施しています。マイスター認定のための研修会を開催します。受講を希望する人は、お問い合わせください。

期間 9月26日(木)・27日(金)

10月1日(火)・3日(木)

7日(月)・8日(火)

11日(金)

会場 久留米シティプラザ

対象 60歳以上で子育て支援活動に関心のある人

定員 50人(先着順)

申込締切 9月11日(水)

受講料 無料

申請 県70歳現役応援センター

内「ふくおか子育てマイスター」コーナー

☎092・481・1312

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎092・481・1312

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎092・481・1312

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎092・481・1312

〒838-0103

小郡市三国が丘

一丁目177

☎092・481・1312



潜在保育士研修

レッツトライ!

小郡市で保育の仕事へ再びチャレンジしたい人を対象に研修会を行います。

日時 10月4日(金)

午前10時～正午

会場 ひまわり館東野
大ホール

対象 保育士資格、幼稚園教諭免許を持つ人、子育て支援員研修受講者

テーマ 「やってみよう!」

さくら・さくらんぼのリーズムあそび」

参加費 無料

申込方法 窓口・電話

託児 無料(9月30日(月)までに要申込)

申込 保育所・幼稚園課保育支援係(あすてらす1階)

☎ 72・6666

第3回普通救命講習会(小児救命)

あなたは子どもに心肺蘇生法ができますか。あなたの勇気と行動が、命を救う大きな力になります。この機会にぜひ受講してみましよう。

日時 10月25日(金)／午前9時30分～午後0時30分

会場 三井消防署本署
2階会議室

内容 小児救命のための講習・実技(心肺蘇生法、AED、その他応急処置)

定員 30人程度

参加費 無料(要申込)

申込方法 窓口・電話

申込 三井消防署

☎ 72・5101

木造住宅の耐震向上セミナー

耐震向上セミナー

行政の耐震改修補助制度や木造一戸建て住宅の耐震診断・補強方法について解説します。木造住宅模型を使った破壊実験や、地震体験車で実際に熊本地震・震度7の揺れを体験できます。司会はテレビ・ラジオで活躍中の徳永玲子さんです。

日時 9月14日(土)／午後2時～5時(受付1時～)

会場 久留米市役所2階くろみホール、両替町公園(地

震体験車)

定員 100人(先着順)

参加費 無料(要申込)

申込 二社(福岡市耐震推進協議会)

☎ 092・861・9810

第3回甲種防火管理新規講習

期日 10月10日(木)／午前9時～午後4時10分、11日(金)／午前9時～午後3時50分(受付8時30分～)

会場 久留米広域消防本部
4階訓練室

定員 100人(先着順)

受講料 4,500円

申込方法 久留米広域消防本部各消防署警防課の窓口

申込期間 9月11日(水)～25日(水)※土日祝日を除く

申込 三井消防署警防課

☎ 72・5101

介護未経験者向け入門研修

期日 10月15日(火)

・16日(水)・17日(木)

・24日(木)・25日(金)

時間 午前10時～

※終了時間は日程によって異なります

会場 久留米リサーチ・パーク

対象 介護未経験者

内容 介護に関する基本的な知識の習得

定員 50人(先着順)

参加費 無料(要申込)

申込 福岡県社会福祉協議会
人材・情報課

☎ 092・584・3310

相談

職場のハラスメント集中相談会

県筑後労働者支援事務所では、電話と面談による職場のハラスメント(パワハラ、セクハラ、マタハラ)の集中相談会を実施します。相談料は無料、秘密は厳守します(予約不要)。また、相談内容により弁護士とも連携し対応します。

日時 9月11日(水)・12日(木)／午前9時～午後8時(受付は7時30分まで)

会場 福岡県社会福祉協議会

☎ 092・584・3310

日時 9月11日(水)・12日(木)／午前9時～午後8時(受付は7時30分まで)

会場 福岡県社会福祉協議会

会場 県筑後労働者支援事務所(久留米総合庁舎1階)

☎ 30・1034

法務局休日相談所

土地・建物の相続や売買などの登記に関すること、土地の境界に関すること、戸籍・国籍の届出や人権問題に関することなど、お気軽にご相談ください。

相談無料で、秘密は厳守します。法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員が相談に応じます。

日時 10月6日(日)

午前10時～午後3時

申込締切 10月4日(金)

会場 福岡法務局民事行政調査官室

☎ 092・721・9383

お礼

小郡市社会福祉協議会

○ 香典返し寄附者(敬称略)
西福童 林勝己(亡夫春一)

○ 一般寄附(敬称略)
平方 井手康夫

発見!おごおり遺産

No.14 水と農業

小郡市の中心となる産業は農業です。農業は弥生時代に始まり、徐々に発展してきましたが、人々はさまざまな方法で水の確保に取り組んできました。



豆田井手と関連する村々



当時の豆田井手付近



池内孫右衛門翁之碑

小

郡市には多くのため池があり、オニバスなど貴重な水生生物が生息し、鴨など多くの野鳥が飛来するため池は、市を代表する自然の風景と言えるでしょう。これらの多くは、農業が発展した江戸時代以降に造られ、現在でも活躍しています。

ため池とともに、市南部の農地の灌漑に大きな役割を果たしているのが、宝満川の稲吉堰です。造られたのは江戸時代前期の正保4年(1647)年で、工事の監督は、久留米藩普請奉行の丹羽頼母重次でした。この堰の完成により灌漑面積が大きく増え、現在の小郡市の農業の基盤を築きました。

小郡校区は台地上にあり、宝満川から離れているため、古くから農業用水の確保に苦労してきました。そこで人々が着目したのが、西側を流れる秋光川です。江戸時代、小郡村の人々は、秋光川が流れる対馬藩田代領の村々と何度も交渉を繰り返しました。時には水争いになることもあり、その一つに、元禄3年(1690)に始まる豆田井手をめぐる争いがあります。

豆田井手は、秋光川に設けられてい

た堰です。現在の井手籠橋付近に田代領野口村が造ったもので、当時は田代領4か村と小郡村の計5か村で利用していました。その頃幕府領(天領)だった寺福童村は、小郡村から水をもらっていました。幕府の天草代官所に訴状を出したのです。この水争いは、元禄10年(1697)に天草代官所によって、「田代領の村との正当な権利者は小郡村のみ」で、「寺福童村への水の配分は小郡村との協議事項である」と決定が出されました。

陸上自衛隊小郡駐屯地前の信号から約250m北側に進むと、「池内孫右衛門翁之碑」があります。江戸時代後期の文政年間、小郡町庄屋の池内孫右衛門は、西島村と大保村を流れていた高原川の水を小郡町に引きたいと考え、両村との交渉の末、高原堰を越える余水を利用することでまとまりました。碑の隣の水路は、現在もきれいに整備され、水をたたえています。

現在の小郡の農業の発展は、先人のさまざまな努力の上にあるのです。

問合せ先 文化財課 ☎75・7555

おごおり遺産とは?》》近年の市内調査で「再発見」した文化遺産=市民のたからのこと

ちょっと足をのばして

久留米広域圏・筑後川流域クロスロード広域イベント情報



コスモスフェスティバル <久留米市>

見ごろを迎えたコスモス街道沿いの公園で、人前結婚式などさまざまな催しが行われます。園内には出店もたくさん並びます。

期日 10月26日(土)・27日(日)

会場 コスモスパーク北野(久留米市北野町)

問 コスモスフェスティバル実行委員会
(久留米東部商工会内)

☎78-3311 ☒78-4873

『親活』結婚応援セミナー&交流会参加者募集 <久留米市>

結婚を希望する子どもを持つ親を対象に、子どもを素敵な結婚に導く家庭内コミュニケーション術についてのセミナーや、お子さんに代わって、親同士で自由に情報交換できる交流会を行います。

日時 10月6日(日)

午後1時~4時30分(受付0時45分~)

会場 久留米シティプラザ4階小会議室

対象 20~49歳の独身男女の親各10組程度(抽選)

※親族も可

参加費 無料

申込方法 申込書を持参・ファクス・郵送で申込み

※申込みには、子どもの同意が必要です

※申込書は小郡市役所1階情報ラック、または当組合ホームページから取得できます

※申込者全員に抽選結果を通知します

申込締切 9月26日(木)必着

問 久留米広域市町村圏事務組合

☎46-5510 ☒46-5567

〒830-0003 久留米市東櫛原町999-1

フッペル <鳥栖市>

鳥栖ピアノコンクール2019 ~ジュニア部門Aコース予選~

鳥栖の歴史あるフッペル鳥栖ピアノコンクールの一部であるジュニア部門Aコース予選を開催します。ピアニストの卵たちの演奏を聴いてみませんか。

日時 9月8日(日) / 午前11時~午後6時30分

会場 鳥栖市民文化会館小ホール※観覧無料

問 鳥栖市民文化会館 ☎85-3645 ☒85-3647

第70回大川木工まつり <大川市>

家具・建具の展示即売、おおかWA! ダンスまつりなど楽しい催しでみなさんをお待ちしています。フリーマーケットや屋台村も出展されます。

日時 10月12日(土)~14日(月・祝)

午前9時~午後6時

会場 大川産業会館、大川中央公園ほか

問 大川市インテリア課

☎0944-85-5582 ☒0944-88-1776

「荒穂神社の御神幸祭」 <基山町>

古代より肥前国内でも由緒ある神社とされた荒穂神社。この秋の祭礼である御神幸祭では、災払(さいばらい)、鉦風流(かねふりゅう)、獅子舞などの民俗芸能が奉納されます。

日時・場所 9月23日(月・祝)

【午前6時ごろ・午後4時ごろ】荒穂神社境内

【午後1時頃】御仮殿(基山町多世代交流センター憩の家敷地内)

問 基山町教育学習課 ☎92-2200

市で保護した迷い犬や猫の情報は、市のツイッターやフェイスブックで発信しています。情報提供のため撮影するのですが、たいビク怯えた表情を浮かべます。こちら何とも切ない気持ちになります。先日も今にも泣き出しそうな表情の迷い犬が保護されました。その様子を胸を痛めながらも、ツイッター発信後もなくして無事に飼い主が見つかり、職員たちも自然と笑みがこぼれます。ペットも家族、みんな無事におうちへ帰れますように!(里)

編集後記



ひとのうごき

令和元年8月1日現在
()は前月比

人口	59,738人 (+78人)
男	28,440人 (+62人)
女	31,298人 (+16人)
世帯数	24,770世帯 (+87世帯)

今月は 後期高齢者医療保険料

固定資産税 国民健康保険料

下水道受益者負担金 介護保険料

の納付月です。
納付に便利な口座振替を!

収納課、国保年金課
介護保険課、下水道課



西日本シティ銀行
市役所内派出所の窓口開設時間
○午前9時~午後4時



- 発行 小郡市役所(〒838-0198 小郡市小郡255-1)
☎72-2111 ファクス73-4466 ホームページ <https://www.city.ogori.fukuoka.jp/>
- 編集 秘書広報課秘書広報係 Eメールkohotoukei@city.ogori.lg.jp
- 発行日 令和元年9月2日(次号:令和元年9月17日)

